

## ■委員長報告概要■

|                             |  |
|-----------------------------|--|
|                             | 令和2年8月臨時会  |
|                             | 一般会計予算決算常任委員会  |
| 議案件名                        | 議案第77号 令和2年度山陽小野田市一般会計補正予算(第10回)について   |
| 概 要                         | 今回の補正は、歳入では繰入金の増額、歳出では厚陽地区光ファイバ整備事業による増額、LABV共同事業体設立に向けたアドバイザー業務委託等による増額についての補正で、歳入歳出とも6,930万円を増額し、予算総額を375億862万6,000円とするもの  |
| 論点又は質疑<br>によって明らか<br>になった事項 | <p>○歳入<br/>財政調整基金繰入金6,930万円の増額。これにより、令和2年度末の予算上の残高見込みは、15億5,025万円。</p> <p>○歳出<br/>《厚陽地区光ファイバ整備事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚陽地区における高速ブロードバンドの整備を目的とし、光ファイバケーブルの敷設工事を行う電気通信事業者に対し補助金を交付するもの。</li> <li>《LABV共同事業体設立に向けたアドバイザー業務委託等》</li> <li>・令和3年度末までの共同事業体の設立を目標に、令和2年度から令和3年度までの2か年事業として、事業構想、実施方針の作成、事業パートナーの募集と選定、LABV共同事業体の設立を行うもの。</li> </ul> <p>(主な質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「厚陽地区光ファイバ整備事業は3月末に完成ということだが、実際に厚陽地区で光ファイバを使っていつからインターネットが利用できるようになるのか」との質問に「この事業の完了は、令和3年3月という計画となっている。従って、接続できるのは、それ以降というスケジュールが示されている」との答弁。</li> <li>・「LABVのアドバイザー業務委託の終了は、何をもって終了なのか」との質問に「LABV共同事業体の設立」との答弁。</li> </ul> |
| 討 論                         | なし   |
| 結 果                         | 全員賛成で可決  |